

航空・防衛・宇宙特集の発刊に際して

常務執行役員
防衛・宇宙セグメント長

江口 雅之
Masayuki Eguchi



航空・防衛・宇宙特集の発刊に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

防衛・宇宙セグメントでは、陸・海・空・宇宙の幅広い分野で活躍する製品を開発・生産しております。

防衛製品につきましては、昨今の世界情勢を鑑みましても、国家の存亡、地域の安定に直結する、大変重要な責務を負った事業であり、関係者一同緊張感を持って職務にあたっております。関連して、次世代の戦闘機やヘリコプタ、長射程のスタンドオフミサイル、最新鋭の水上艦、潜水艦、陸上戦闘車両、水中製品等、次世代の安全保障を担う製品がどんどん姿を現しつつあります。

宇宙分野では、新型の H3 ロケットの生産・打上げも安定してきており、並行して次世代ロケットの開発も始まろうとしています。世界の衛星打上げニーズは拡大傾向にあり、事業拡大のチャンスが広がってきています。また、国際宇宙ステーション事業で培った有人宇宙機技術を活用し、次世代のステーションや月面関連事業の開発にも積極的に取り組んでおります。

これらの革新的な製品を実現するためには、お客様のニーズを踏まえたバランスのとれたシステムデザインを元に、構造、電気、推進、機体制御、艀装等の従来型技術の進歩・研鑽はもとより、人工知能(AI)やネットワーク・サイバーセキュリティ技術を活用した新機能の追求や、デジタル技術を駆使した生産技術の導入が求められてきます。

今回の特集でご紹介するのは、これらの活動の一部ですが、「安心と夢」を担う防衛・宇宙セグメントの活動の理解の一助になれば、幸甚であります。

これからも私どもの活動に対し、ご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。